イ　入札書（様式１）

平成●●年●月●日

入　札　書

東京電力パワーグリッド株式会社

　代表取締役社長　金子　禎則　宛

　　　会社名　 　　　●●株式会社

代表者氏名　 ●●●●　　印

　東京電力パワーグリッド株式会社が公表した「平成29年度電源Ⅰ´厳気象対応調整力募集要綱」を承認し、下記のとおり入札いたします。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １　発電機またはDR事業者の所在地および名称 | ●●県●●市●●番　●●発電所●号機 | |
| ２　電源Ⅰ´厳気象対応調整力契約電力（送電端値） | ●kW | |
| ３　運転継続時間 | ●時間連続可能 | |
| ４　電源Ⅰ´厳気象対応調整力提供可能時間 | ●時～●時（9時～20時）の間 | |
| ５　容量価格 | ●円 | |
| ６　容量単価※１ | １kWあたり　　　●円　　●銭 | |
| ７　上限電力量単価 | １kWhあたり 　　●円　　●銭 | |
| ８　入札価格※２ | １kWあたり　　　●円　　●銭 | |
| ９　当社からの指令方法  （該当するものを○（マル）で囲む） | ・専用線オンライン  ・簡易指令システムを利用したオンライン  ・オフライン | |
| １０　指令応動時間 | ●分  （３時間（１８０分）以内） | |
| １１　厳気象対応調整発動可能回数 | ●回（１２回以上） | |
| １２　非価格要素評価 | 合　計　　　　　　　　　　　●点  加点項目  　　１（加点要素１）　　　　●点 | |
| １３　他の応札との関係 | |  |  |  | | --- | --- | --- | |  | 重複入札 | 複数入札 | | 電源Ⅰ周波数調整力 |  |  | | 電源Ⅰ需給バランス調整力 |  |  |   （該当するものに○（マル）をつけてください。） | |
| １４　応札量の調整が可能な場合の調整契約電力等※６   |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 調整契約電力  （送電端値） | 調整容量単価 | 調整上限電力量単価 | 調整容量価格  ※７ | 調整入札価格※８ | | ●kW～●kW | 1kWあたり  ●円●銭 | 1kWhあたり  ●円●銭 | ●円 | 1kWあたり  ●円●銭 | | ●kW～●kW | 1kWあたり  ●円●銭 | 1kWhあたり  ●円●銭 | ●円 | 1kWあたり  ●円●銭 | | ●kW～●kW | 1kWあたり  ●円●銭 | 1kWhあたり  ●円●銭 | ●円 | 1kWあたり  ●円●銭 | | | |  |
| １５　落札した場合、kWh契約として締結いただける契約  （該当するものを○（マル）で囲む） | | ・電源Ⅱ周波数調整力契約  ・電源Ⅱ需給バランス調整力契約  ・電源Ⅰ´厳気象対応調整力（kWh）契約 |  |

※１　算式は以下のとおり

　　　容量単価（円/kW） ＝ 容量価格 ÷ 電源Ⅰ´厳気象対応調整力契約電力

※２　算式はそれぞれ以下のとおり

　　　入札価格※３ ＝ ｛（評価用容量価格＋評価用電力量価格）÷電源Ⅰ´厳気象対応調整力契約電力｝

評価用容量価格 ＝ 容量価格　×（運転継続可能時間（3時間）÷　運転継続時間※４）

×（11時間 ÷ 電源Ⅰ´厳気象対応調整力提供可能時間※５）

評価用電力量価格 ＝ 電源Ⅰ´厳気象対応調整力契約電力 × 上限電力量単価（円/kWh）

× 年間想定発動回数（3.6回）× 3 時間

※３　入札価格は小数点第 2 位までとし、小数点第 3 位で四捨五入したものといたします。

なお、入札価格算定までの計算過程においては、小数点第 3 位以下の値の端数処理を行なわないものといたします。

※４　運転継続時間が 3 時間を超過する場合は 3 時間といたします。

※５　電源Ⅰ´厳気象対応調整力提供可能時間が11時間を超過する場合は11時間といたします（ 9 時～20時の間）

※６　落札案件の決定にあたり、応札量の調整が可能な場合には、記載いただいた内容での落札可

否についても、考慮させていただきます。また、調整契約電力については、 1 kW単位で取り

扱うものといたします。

なお、調整契約電力については、容量を指定（●kW）して記載いただいてもかまいません。

※７　算式は以下のとおり

調整容量価格 ＝ 調整容量単価 × 調整契約電力

※８　算式は以下のとおり

調整入札価格 ＝ （｛調整評価用容量価格＋調整評価用電力量価格｝÷ 調整契約電力）

調整評価用容量価格 ＝ 調整容量価格　×（運転継続可能時間（3時間）÷ 運転継続時間※３）

×（11時間 ÷ 電源Ⅰ´厳気象対応調整力提供可能時間※４）

調整評価用電力量価格 ＝ 調整契約電力 × 調整上限電力量単価（円/kWh）× 年間想定発動回数（3.6回）× 3 時間